

議長／皆さんおはようございます。

ただいまより、平成 29 年 6 月武雄市議会定例会を開会いたします。

これより直ちに、本日の会議を開きます。

市長から提出されました、第 32 号議案から第 38 号議案までの 7 議案と、報告第 1 号から報告第 6 号までの報告 6 件を一括上程いたします。

日程に基づき、議事を進めます。

日程第 1. 会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期等に関し、議会運営委員会に諮問をいたしておりましたので、これに対する議会運営委員長の答申を求めます。

松尾初秋議会運営委員長

松尾初秋議会運営委員長／皆さんおはようございます。

答申を申し上げます。

平成 29 年 6 月武雄市議会定例会の招集に基づきまして、議長から諮問がありましたので、5 月 30 日、議会運営委員会を開催し、協議いたしました結果について、御報告を申し上げます。議長から諮問がありました事項は、第 1. 会期及び会期日程について、第 2. 付議事件の審議順序及び委員会付託の要否について、第 3. 一般質問の質問順序について、以上 3 項目でございます。

本定例会において審議すべき議案等は、ただいま議長から上程になりました、専決処分の承認 1 件、条例議案 2 件、事件議案 2 件、予算議案 2 件、報告 6 件の計 13 件でございます。

なお、追加議案として 2 件が予定されております。

その他、一部事務組合議員の選挙 3 件を予定しております。

次に、議案の審議順序及び委員会付託の要否についてでございます。

第 38 号議案 平成 29 年度武雄市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 回）についてでございますが、所管の常任委員会の付託を省略し、本日審議を行い、即決することとし、その他は議案番号順に審議を行うことで差し支えない旨、意見の一致を見ました。

次に、第 32 号議案 専決処分の承認については、所管の常任委員会の付託を省略し即決、第 37 号議案 平成 29 年度武雄市一般会計補正予算（第 1 回）につきましては、所管の常任委員会に分割して付託、その他の議案につきましては、所管の常任委員会に付託することで、意見の一致を見ました。

次に、一般質問でございます。

15 名の議員から 47 項目の通告がなされており、抽選結果はお手元に配付のとおりです。

8 日から 13 日までの間で、土曜日曜の休会を挟んで、質問順序は抽選番号順に、8、9、12 日はそれぞれ 4 名、13 日は 3 名で、実質 4 日間の日程とし、午前 9 時開議として行うことを

決定いたしました。

質問時間につきましては、答弁を含めて 60 分であります。

以上のことを考慮し検討いたしました結果、会期は本日 5 月 31 日から 6 月 20 日までの 21 日間が適当である旨決定をいたしました。

なお、日程等の詳細についてはお手元に配付のとおりです。

答申は以上であります。

議長／お諮りいたします。

会期の決定につきましては、ただいまの議会運営委員長の答申のとおり、本日 5 月 31 日から 6 月 20 日までの 21 日間と決定をいたしたいと思っております。

これに御異議ございませんか。

> 異議なし

御異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は、本日 5 月 31 日から 6 月 20 日までの 21 日間とすることに決定いたしました。

日程第 2 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、武雄市議会会議規則第 88 条の規定により、1 番豊村議員、8 番石丸議員、23 番江原議員の以上 3 名を指名いたします。

日程第 3 議長の諸報告を申し上げます。

議長の諸報告については、お手元に配付いたしております文書をもって報告にかえさせていただきます。

日程第 4. 市長の提案事項に関する説明を求めます。

小松市長

小松市長／おはようございます。

私より提案事項の説明を述べさせていただきます。

本年度の重要政策として雇用、福祉、子育てを上げておりまして、まず、雇用についてであります。

武雄市まち・ひと・しごと創生総合戦略で掲げるように、雇用創出と市民所得の向上は重要なテーマであり、地域経済の活性化を通じて福祉、子育ての充実を図る上でも雇用の創出は最重要課題であります。

昨日発表されました、本年 4 月の有効求人倍率では、佐賀県の有効求人倍率は 1.22 倍と高い

水準となっておりますが、求職者数も依然多く、また、正社員の有効求人倍率については、県内で0.71倍となっていることから、求人と求職のミスマッチの解消や、正社員の雇用拡大等は引き続き大きな課題であると認識しております。

市内工業団地の完売に伴い、さらなる雇用の確保のために、新たな工業団地を造成いたします。

県との共同事業で、東川登町の袴野地区に約10ヘクタールの工業団地を造成し、平成32年の分譲開始を目指します。

また、5月11日、新規就農希望者を就農までサポートするトレーニングファームの入校式が行われ、1組が入校されました。

朝日町黒尾地区の農地に3棟のきゅうりハウスが建設され、2年をかけて、きゅうりの栽培技術や農業経営に関する研修などが行われます。

今後も、将来農業の担い手となる意欲ある新規就農者の確保・育成を図ってまいります。

本年4月に営業部商工課に新設した雇用創出係を中心に、精力的に企業や農業経営者、商工業者等に出向いて雇用者側のニーズを聞き取り、求職者側のニーズとマッチングさせるとともに、女性、高齢者、障がい者等の雇用拡大も含め、市民の雇用確保・雇用創出につなげてまいります。

次に、福祉の充実についてであります。

高齢者が可能な限り自分が望む場所で幸せに最後まで暮らせるよう、地域包括ケアシステムを構築することが不可欠であります。

そこでは、住民の皆さん一人一人を中心に考えて、地域力やつながりを大事に生かして、そして専門家も連携して、その人の治療やケアを考えていくという発想が大事であると考えます。

地域住民一人一人が主役であり、支えられる存在であると考えます。

本市では、地域包括ケアシステムの構築に向けて、昨年度、市全体の協議体と生活支援コーディネーターを設置いたしました。

今年度は、町単位の協議体とコーディネーターの設置に向けて、2町をモデル地区に選定し、先行して取り組んでまいります。

また、2025年には65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症になると言われております。

人数で見ると、2012年には462万人だったのが、2025年には730万人と、1.5倍以上になると見込まれており、認知症対策を早急に強化する必要があると認識しております。

認知症対策の第一歩は、やはり認知症について正しく知ることであると考えております。

現在、本市では武雄青陵中学校を含む市内すべての中学2年生を対象に認知症サポーター養成講座を実施しております。

さらに、市民全体に対して認知症についてきちんと知ってもらう機会を提供するために、今

年度、認知症と介護をテーマとした啓発イベントを開催したいと考えております。

次に、子育て・教育についてであります。

市内の子育て支援ニーズ調査によると、病気等で保育サービスを利用できなかったという方が82%、さらには母親が仕事を休まざるを得なかったという方が58%という調査結果が出ており、病児・病後児保育施設は子育てと就労を両立させるためになくしてはならないものです。私自身の公約の1つでもあったこの病児・病後児保育施設について、5月23日、社会福祉法人正和福祉会様と武雄市病児・病後児保育事業実施に関する協定書を締結することができました。

関係者の皆様には、心より感謝を申し上げます。

今年度、武雄こども園敷地内に施設整備され、来年4月より病児・病後児保育事業を開始する運びとなります。

また、本年10月には、武雄市図書館・歴史資料館の西側にこども図書館がオープンする予定です。

今後も安心して楽しく子育てできる環境づくりをさらに進めてまいります。

安全安心なまちづくりについてであります。

今年度の重点政策である雇用、福祉、子育て、この3本柱に加えて、市民の皆様が安心して暮らせるまちをつくるというのは私の大きな責任であります。

昨年4月に熊本地震が起き、私自身、様々な教訓を得たところであります。

例えば、現場では情報が錯綜し、スピードが大事なにもかかわらず、どこにどういった支援が必要なのか分かりにくい状況だったと感じたところであります。

そこで、ICTを活用して、行政と市民が災害情報を双方向により速く正確に集約・発信・共有できる防災システムを構築し、行政と地域の住民同士がより連携して災害対応を行えるネットワークづくりを進めていきたいと考えております。

加えて、各町の見守りを強化するという目的で、防災カメラを全町に配置し、よりいっそう安全安心なまちを目指します。

交流人口の増加についてであります。

4月30日、温泉通りにて、楼門朝市10周年を記念した楼門朝市大感謝祭を開催いたしました。

マグロの解体ショーやふるまい、佐賀牛・若楠パークの特売会などを行い、過去最高の2800人の方々が来場され、盛況のうちに終了しました。

今後も、宿泊者数の増加に向けた取組みを推進してまいります。

また、今後、外国人観光客向けに、農業体験、伝統芸能体験、三夜待体験などの観光メニューを拡充し、アクティビティ観光を進めることにより、外国人観光客のさらなる誘客を目指します。

今後もさらに一層、市民の福祉向上に努めてまいりたいと考えておりますので、議員各位の御理解・御協力を切にお願い申し上げ、私の提案事項説明とさせていただきます。
本議会も、どうぞよろしくお願ひいたします。

議長／北川副市長

北川副市長／おはようございます。

今定例会に提出しております議案について、私のほうからその概要を御説明申し上げます。

まず、条例議案では、2件の一部改正条例を提案しております。

武雄市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例は、国家公務員に準じ、職員の育児休業の再度取得等ができる特別の事情を追加するものであります。

武雄市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例は、雇用保険法の一部改正に伴うものであります。

次に、事件議案では、武雄市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例の規定に基づく武雄市新庁舎附属棟建設車庫北棟（建築主体）工事請負契約の締結についてと地方自治法の規定に基づく佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合理約の変更に係る協議についての2件について、議会の議決をお願いするものです。

続きまして、一般会計補正予算（第1回）の主な内容について御説明申し上げます。

今回の補正は、国県の補助金等を活用した事業の追加など、当初予算編成後に生じた事由により、速やかに対応すべき経費について補正をお願いしております。

まず、国や県の補助金等を活用した事業として、病気により集団保育が困難な子どもを保護者に代わって一時的に保育を行うための病児・病後児保育施設整備補助金や、子どものより良い教育・保育環境の整備のための保育所整備等補助金、耐震性が乏しいと判断された木造家屋の耐震改修への補助金、武雄市新工業団地整備事業の調査経費などを計上いたしております。

また、新庁舎の情報・防災システム構築経費や、庁用器具備品購入費、地域包括ケアシステムにおいても重要な位置を占めている認知症対策事業経費、山内西小学校に通級指導教室の新設に伴う経費などを計上いたしております。

そのほか、先の議会以降、緊急を要した武雄市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について3月31日付けで専決処分を行いましたので、これについて承認を求める議案をお願いいたしております。

また、平成28年度武雄市一般会計継続費繰越計算書の報告について等も6件の報告をいたしております。

以上で提出議案の概要の説明を終わります。

よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。

議長／日程第5 教育長の教育に関する報告を求めます。

浦郷教育長

浦郷教育長／おはようございます。

教育に関する報告を申し上げます。

武雄市の教育は、情報化や国際化など急速に進展する社会をたくましく生き抜く人間の育成を目指し、教育大綱「組む」にのっとり、可能な施策を積極的に推進しているところです。

最初に、子どもの貧困対策について申し上げます。

子どもの貧困対策については、すべての子どもたちが、夢と希望をもって未来を切り開いていける社会の実現を目指し、3月末に武雄市子どもの未来応援計画を策定しました。

支援が必要な子どもや家庭に対して、少し気になる段階からの早期対応を図るため、4月から武雄小学校と子育て総合支援センターにこどもの笑顔コーディネーターをそれぞれ1名配置し、子どもに寄り添う伴走型支援の確立を進めていきます。

次に、学校教育についてです。

官民一体型の学校づくりにつきましては、4月から新たに西川登小学校で実施し、市内6校で本格的に始動しております。

教育の情報化推進としまして、3月に日本教育工学協会から市内すべての小中学校が学校情報化優良校として認定されました。

これは優れたICT環境やICT教育、情報教育に積極的に取り組んでいる学校に贈られるものであります。

コミュニティースクールにつきましては、今年度からすべての小中学校で実施しております。学校運営や学校の課題に対して、広く保護者や地域の皆さんに参画していただき、学校を核とした地域づくりを目指しております。

次に、子育て関連についてです。

保育料は昨年に引き続き、4月から低所得者の多子世帯やひとり親家庭への料金引下げを行っております。

次に、生涯学習について申し上げます。

わんぱくスクールにつきましては、4月30日に開校し、今年度は市内の小中学校から40名が参加し、年間9回のキャンプなどの活動を通じて、子どもたちの生きる力を高めてまいります。

図書館・歴史資料館につきましては、3月31日時点でリニューアル後314万人の方々が来館

されております。

また、4月29日から5月28日まで、端午の節句にちなんだ企画展いのちを祝うを開催しました。

こども図書館については、屋根工事が完了し、現在は外壁工事を行っており、10月のオープンに向け、工事を進めております。

今後さらに利用され、満足していただける図書館・歴史資料館を目指してまいります。

スポーツでは、第64回武雄市民体育大会が5月20日から始まりました。

より多くの市民の皆様の参加・応援をよろしくお願いいたします。

教育環境の整備では、北方小学校校舎大規模改造工事、武雄北中学校校舎大規模改造工事などに取り組んでまいります。

教育の振興は、保護者の皆様、市民の皆様の信頼の上に成り立つものだと考えます。

その信頼を構築するために、学校施設設備等安全な教育環境の充実、全国や県の学習状況調査結果の公表、ICT教育環境の整備、教職員の資質向上など、市長部局の後押しと、議会の皆様の御理解と御支援をいただきながら推進してまいりました。

今年度も、教育関係者はもとより、市民の皆様の参画と協働をいただき、心の通った市民総参加による教育のまちづくりに努めてまいります。

今後ともさらなる御支援・御協力をお願い申し上げまして、教育に関する報告とさせていただきます。

議長／日程第6第38号議案 平成29年度武雄市国民健康保険特別会計補正予算（第1回）
についてを議題といたします。

第38号議案に対する質疑を開始いたします。

質疑ございませんか。

>なし

議長／質疑をとどめます。

お諮りいたします。

本案は、所管の常任委員会付託を省略いたしたいと思っております。

これに御異議ございませんか。

>異議なし

議長／御異議なしと認めます。

よって本案は、所管の常任委員会付託を省略いたします。
本案に対する討論を求めます。
討論ございませんか。

> 賛成

議長／討論をとどめます。
これより第 38 号議案を採決いたします。
本案は原案のとおり決することに御異議ございませんか。

> 異議なし

議長／御異議なしと認めます。
よって、第 38 号議案は原案のとおり可決されました。
以上で、本日の日程はすべて終了いたしました。
本日はこれにて散会いたします。